

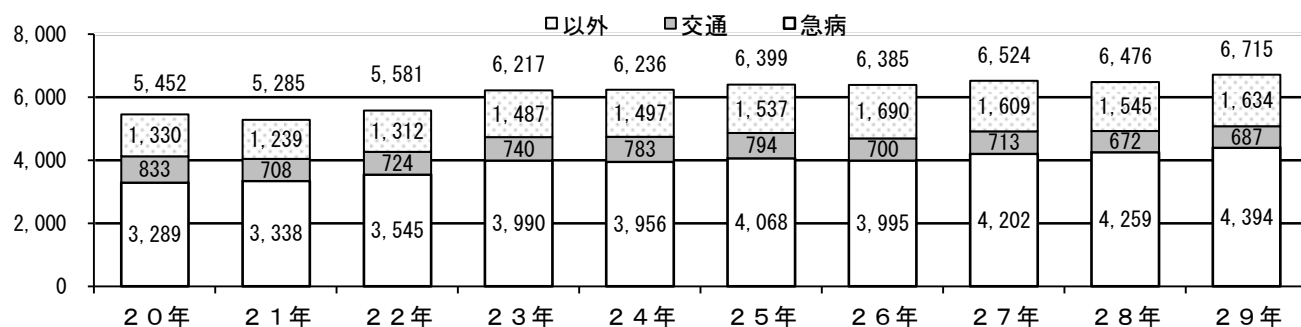
# 年別救急出動件数

(平成 20 年～平成 29 年)

年別 事故種別	出動件数	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												小計	転院搬送	医師搬送	資輸機材等送	その他
20年	5,452 (37)	46			833 (28)	104 (1)	43	572 (1)	45	67 (1)	3,289 (6)	453	392			61
21年	5,285 (20)	39	1	2	708 (15)	74	41	591	24	72	3,338 (5)	395	324	1		70
22年	5,581 (23)	39 (2)		1	724 (17)	106	46	593	40	78	3,545 (3)	409 (1)	349 (1)		19	41
23年	6,217 (33)	47 (1)	2	2	740 (18)	97	73	685	24	71	3,990 (13)	486 (1)	402 (1)		22	62
24年	6,236 (43)	35		1	783 (38)	131	56	686	42	74	3,956 (4)	472 (1)	365	1	8	98 (1)
25年	6,399 (35)	38		2	794 (27)	147	36	701	38	62	4,068 (8)	513	409		8	96
26年	6,385 (45)	42 (1)			700 (23)	171 (2)	59	750	27	64 (2)	3,995 (16)	577 (1)	453 (1)	1	7	116
27年	6,524 (38)	30 (1)			713 (25)	131 (1)	75	741 (2)	24	65	4,202 (8)	543 (1)	410	1	1	131 (1)
28年	6,476 (42)	28 (2)		1	672 (29)	129	48	752	31	55	4,259 (10)	501 (1)	367		1	133 (1)
29年	6,715 (37)	25	2		687 (26)	146 (2)	70	795 (1)	21	67	4,394 (8)	508	355	2	4	147

※ ( ) 内は、高速道路出動件数 (29年中出動件数 中央道 13 件・東名 3 件・名神 17 件・名古屋高速 4 件)

## 救急出動件数の推移 (平成 20 年～平成 29 年)



## 救急支援出動件数 (平成 25 年～平成 29 年)

(平成 25 年～平成 29 年)

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
救急出動件数 (救急車)	6,399	6,385	6,524	6,476	6,715
救急支援出動件数 (消防車)	1,742	1,619	1,577	1,879	2,104
割合 (%)	27.2	25.4	24.2	29.0	31.3

# 年齢別搬送人員

(平成 29 年中)

種別 年齢・性別		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	男	3,448	4			404	126	54	345	9	18	2,278	210
	女	2,836	2	1		242	18	19	415	12	23	1,932	172
	計	6,284	6	1		646	144	73	760	21	41	4,210	382
新 生 児 (生後28日未満)	男	8										2	6
	女	5										3	2
	計	13										5	8
乳 幼 児 (生後28日~6歳)	男	151				7			40			87	17
	女	139				1			40			88	10
	計	290				8			80			175	27
少 年 (7歳~17歳)	男	156				39		43	30	1		39	4
	女	133	1			26		17	15		1	65	8
	計	289	1			65		60	45	1	1	104	12
成 人 (18歳~64歳)	男	1,333	2			289	108	11	70	6	14	782	51
	女	878				143	17	2	74	9	19	556	58
	計	2,211	2			432	125	13	144	15	33	1,338	109
高 齢 者 (65歳以上)	男	1,800	2			69	18		205	2	4	1,368	132
	女	1,681	1	1		72	1		286	3	3	1,220	94
	計	3,481	3	1		141	19		491	5	7	2,588	226

# 傷病程度別搬送人員

(平成 29 年中)

種別 程度別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
死 亡	83				2	1		1		6	73	
重 症	538	2			21	10		28		2	396	79
中 等 症	2,915	4	1		187	56	19	291	2	17	2,090	248
軽 症	2,747				436	77	54	440	19	16	1,651	54
そ の 他	1											1
合 計	6,284	6	1		646	144	73	760	21	41	4,210	382

1. 死 亡……初診時において死亡が確認されたもの。
2. 重 症……傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。
3. 中 等 症……傷病の程度が入院加療を必要とし、その期間が3週間未満のもの。
4. 軽 症……傷病の程度が入院加療を必要としないもの。
5. そ の 他……診察拒否等、医師の診断がないもの。

# 医療機関別傷病程度

(平成 29 年中)

搬送先医療機関名		傷病程度 (搬送人員)	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
市内	救急告示	小牧市民病院	4,435	59	389	1,943	2,043	1
		小牧第一病院	222		7	127	88	
	非告示	その他の市内医療機関	17		1	6	10	
市外	救急告示	春日井市民病院	939	12	73	478	376	
		さくら総合病院	442	12	35	216	179	
		その他の市外医療機関等	202		31	125	46	
	非告示		27		2	20	5	
合計			6,284	83	538	2,915	2,747	1

※その他の1件は未受診

## 過去5年間の救急救命士の運用に関する統計表

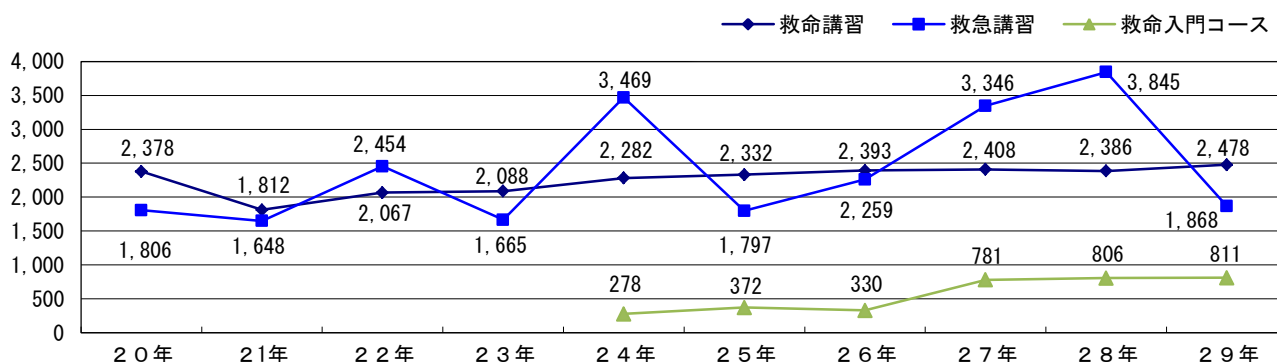
(平成 25 年～平成 29 年)

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	
救急出動件数		6,399	6,385	6,524	6,476	6,715	
救急搬送人員		6,035	6,022	6,168	6,141	6,284	
運用救急救命士数		26	26	28	30	32	
救急救命士出動件数		6,394	6,384	6,524	6,476	6,715	
救急救命士搭乗率		99.9%	99.9%	100%	100%	100%	
特定行為実施傷病者数		70	94	109	128	120	
特定行為	器具による気道確保	66	88	85	101	94	
	静脈路確保	15	24	19	33	22	
	薬剤投与	12	19	15	26	19	
	心肺機能停止前の静脈路確保	平成27年4月から運用開始			11	9	8
	低血糖発作への静脈路確保及びブドウ糖投与				8	8	12

※ 運用救急救命士数は暦年中に1日でも運用していれば数値に計上する。

※ 特定行為は傷病者1名に対して重複し行う場合がある。

## 救命講習等受講者数 (平成 20 年～平成 29 年)

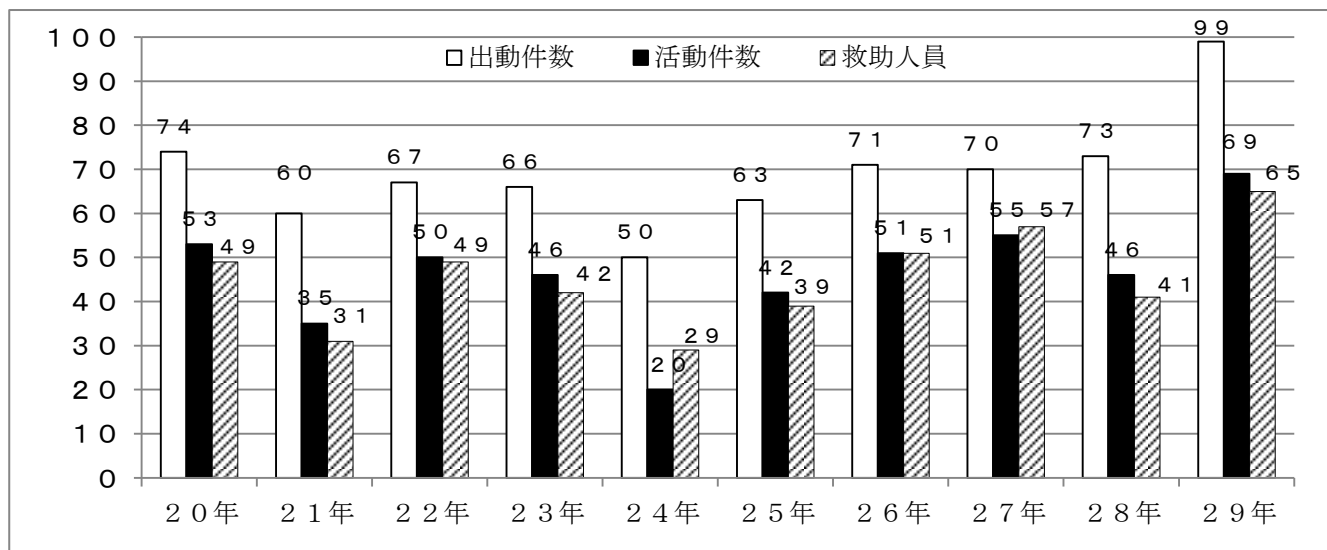


※ 救命講習とは、国の要綱に準拠した講習時間とカリキュラムで行うもの。(上級及び普通)

救命入門コースも国の要綱に準拠した講習時間とカリキュラムで行うものであるが、胸骨圧迫とAEDの使い方を習得することを目的に短時間で行うもの。

救急講習とは、救命講習及び救命入門コースの要件を満たさないもの。

## 救助件数・救助人員 (平成20年～平成29年)



事故種別	平成	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
火災	出動件数	6	2	4	5	1	4	4	5	1	
	活動件数	6	2	4	5	1	4	4	5	1	
	救助人員				2	9	3	1			
交通事故	出動件数	42 (8)	30 (4)	35 (4)	30 (4)	37 (3)	39 (3)	31 (5)	25 (3)	30 (4)	45 (7)
	活動件数	28 (2)	17 (1)	25 (3)	16 (1)	13	25 (2)	24 (4)	17 (2)	16 (4)	29 (4)
	救助人員	32 (3)	18 (1)	29 (3)	19 (1)	14	24 (2)	31 (8)	25 (4)	21 (6)	29 (4)
水難事故	出動件数		2		2	2	4			2	1
	活動件数		2		2	1	3			2	1
	救助人員		2		2	1	3			2	1
風水害等 自然災害	出動件数		1	1							
	活動件数			1							
	救助人員										
機械による事故	出動件数	2	3	5	4		2	5		1	3
	活動件数	2		3	3		1	3		1	3
	救助人員	2		3	3		1	3		1	3
建物等による事故	出動件数	9	12	13	18	8	8	11	27	28	34
	活動件数	8	8	9	14	5	5	8	25	21	26
	救助人員	7	6	9	11	5	4	6	25	14	21
ガス及び酸欠事故	出動件数		1	1	1			2 (1)			2
	活動件数		1	1	1			1			1
	救助人員		1	1				1			1
破裂事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
その他の事故	出動件数	15	9	8	6	2	6	18	13	11	14
	活動件数	9	5	7	5		4	11	8	5	9
	救助人員	8	4	7	5		4	9	7	3	10
合計	出動件数	74 (8)	60 (4)	67 (4)	66 (4)	50 (3)	63 (3)	71 (6)	70 (3)	73 (4)	99 (7)
	活動件数	53 (2)	35 (1)	50 (3)	46 (1)	20	42 (2)	51 (4)	55 (2)	46 (4)	69 (4)
	救助人員	49 (3)	31 (1)	49 (3)	42 (1)	29	39 (2)	51 (8)	57 (4)	41 (6)	65 (4)

※ ( ) は当該数値のうち高速道路上の事故

# 救助出動状況

車両・人員数

(平成 29 年中)

区分	事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	風水 害等	機械 による	建物 等による	酸欠 事故	ガス及 び	破裂 事故	その 他の	合計
	建物	建物 以外												
出動件数(件)				45	1			3	34	2			14	99
				(7)										(7)
出動車両(台)				198	4			14	136	10			59	421
				(33)										(33)
出動人員(人)				618	11			41	426	31			181	1,308
				(102)										(102)
活動人員(人)				279	11			41	268	9			63	671
				(42)										(42)

※ ( ) は当該数値のうち高速道路上の事故

# 発生場所別件数

(平成 29 年中)

発生場所	事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	風水 害等	機械 による	建物 等による	酸欠 事故	ガス及 び	破裂 事故	その 他の	合計
	建物	建物 以外												
屋内	住居							1	32	1			2	36
	その他の屋内							2	1					3
屋外	高速自動 車国道			7										7
	その他の道路			30									1	31
	内水面				1								1	2
	外水面													
	山岳													
	その他の屋外				7						1		10	18
地下														
その他				1					1					2
計				45	1			3	34	2			14	99